

## 志和池中学校だより



令和7年12月号 文責校長

本日、一年で最も長い二学期が終了しました。教室や校庭に響く生徒たちの活気あふれる声や笑顔から、元気をいただく毎日でした。保護者、地域の皆様には多大なるご協力をいただき、心より感謝申し上げます。明日からの冬休み、ご家族で健やかな時間をお過ごしください。新しい年もどうぞよろしくお願いたします。

### 伝統の技に学ぶ「1年生 しめ縄づくり体験」

12月11日(木)、高齢者クラブの皆様を中心とした17名の学校支援ボランティアの方々をお招きし、1年生が「しめ縄づくり」に挑戦しました。

今回使用した稲わらは、講師の皆様がこの日のために、もち米のわらを何日も天日干しにするなど、手間暇かけて下準備をしてくださった貴重なものです。生徒は、束ねたわらを丁寧にねじり合わせながら力強く縄を編み、仕上げに房や扇の飾りをつけて、立派なしめ縄を完成させました。今年度は、講師の皆様が手厚い準備をしてくださったおかげで、例年以上にスムーズに作り上げることができました。ご協力いただいた講師の皆様、心のこもったご指導を本当にありがとうございました。



### 努力は人間に与えられた最大の力～終業式の言葉より～

本日で2学期が終了します。私がこの志和池中学校に赴任して以来、皆さんや先生方との出会いを通じて抱いてきたのは、多くの「感動」「感激」「感謝」の気持ちでした。私にとってのこの一年を表す漢字は、まさに「感」です。



合唱コンクールや修学旅行、日々の学習など、皆さんが着実に成長していく姿を見ることができ、心から幸せに感じています。数ある行事の中でも、特に私の心に残ったのは持久走でした。「もうやめたい」という自分の中の弱気に打ち勝ち、一步一步前へ進む皆さんの姿には、「自分と向き合い、最後までやり遂げる」という真の人間力が溢れていました。

人生において大切なのは、他人との順位ではありません。その過程でどれだけ「ひたむきに、精一杯取り組めたか」です。その努力こそが、皆さんの未来を形作る力となります。

冬休み、受験勉強や部活動の自主練習など、自分自身と向き合い懸命に努力する尊さを再認識してほしいと願っています。「努力は人間に与えられた最大の力」です。

皆さん、皆さんの家族、すべての人々が良い年を迎えられることを願って…

新年、新たな目標を胸に、3学期の始業式で元気に再会できることを楽しみにしています。